



シンフォニア通信 第8号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホームシンフォニア

～ごあいさつ～

ご家族の皆様には年の瀬を迎え、新たな年を迎える準備など大変お忙しい時期と思います。

当施設でも年末の行事として、クリスマスディナーパーティーを開催し、楽しい時間を過ごすことができました。多くのご来賓やご家族にご出席を賜り誠にありがとうございました。

日頃の施設生活でも、クラブ活動や音楽会など工夫を凝らしたレクリエーション等を実施し、生活に潤いが持てるよう努めておりますが、このようにご家族はもとより多くの皆様と共に過ごす時間はまた格別なものの思います。

さて、シンフォニアも4月の開所以来入居者も徐々に増え、現在ではすべてのユニットが開設され、日々の生活が営まれるようになりました。

入居者の皆様は、時間の経過とともに施設での生活にも慣れ、ゆとりも生じてまいりました。また職員との信頼関係も生まれ、日常の介護におきましても個々の利用者の生活習慣などを大事にしたきめ細かなサービスを提供できるようになりました。

これも日々の面会を通じたご家族の支えが大きな要素と感じております。またこのように頻回に家族が入居者と面会され、共に過ごす時間を持つていただけることは施設にとって大きな財産と思っております。

今、施設では新たな年への計画を進めているところですが、介護方針である「自分らしく安心して暮らせるあたたかな大家族」を実践するため、ユニット型施設の特性を発揮できる施設サービスに努めてまいりたいと考えています。

来年の干支は巳年です。巳年は貯めていた力を発揮する年回りともいわれているようです。

入居者やご家族の皆様にとって、この施設を選んでよかったと思っていただけるよう全力で取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご協力ほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご家族の皆様には2013年が更に良い年となりますことを祈念申し上げ、本年のまとめの通信とさせていただきます。

社会福祉法人 大家族
施設長 樫村 正男

～イベント紹介～

11月も色々なイベントが開催されました。



勤労感謝のイベントでは、ひよこハウス豊田の園児たちが利用者様一人一人に賞状をプレゼントしてくださいました。
ひと時ですが触れ合う機会にて、利用者様の笑顔が見られました。

ひよこハウス多摩平との交流があり、
この日は「荒馬踊り」を披露してくださいました。
太鼓のリズムに合わせて、「ラッセーラー、ラッセーラー」という元気な掛け声とともに右に左に、
上に下にと、力強く飛び跳ねる園児の踊りはとても感動的でした。利用者様も一緒に「ラッセーラー」と掛け声をかけられていました。



写真は金子フラダンスチームのみなさんによるフラダンスです。とても素敵な衣装と裸足になってのびやかに踊る姿に利用者様も癒されたのではないのでしょうか。